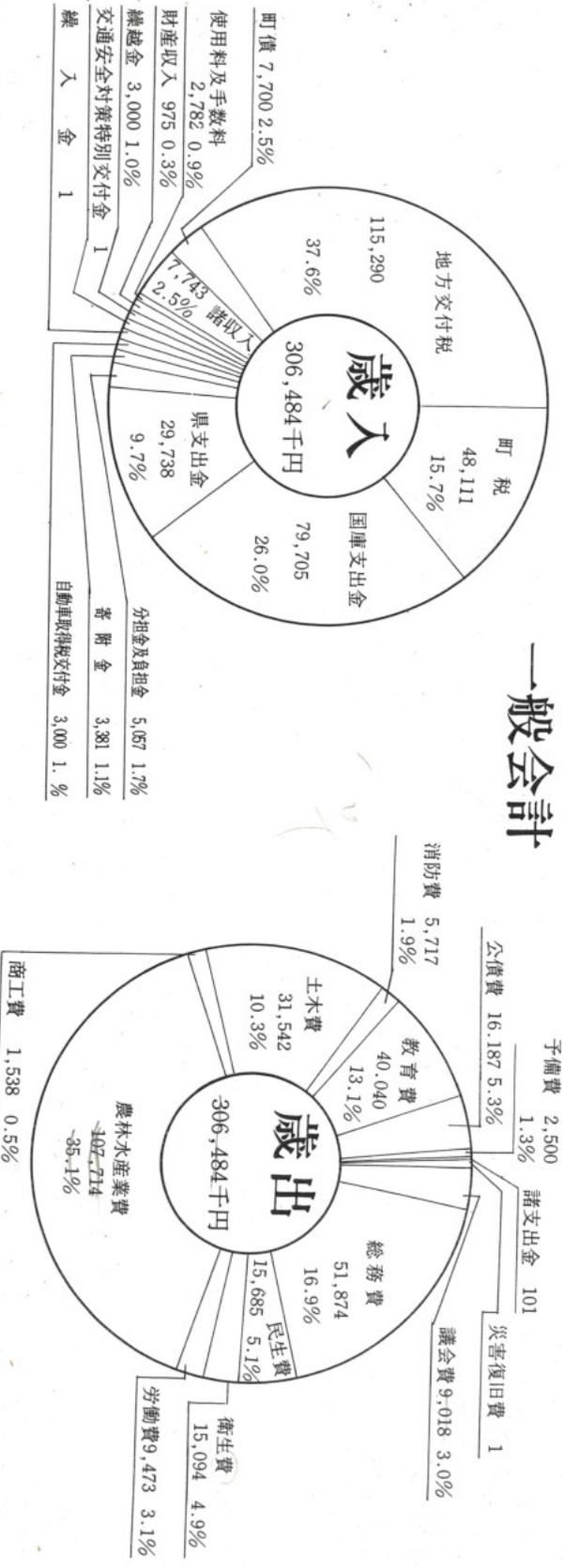


昭和44年度予算 (一般・特別)

会計の合計

6億1,280万円

一般会計



一般会計では三七%の増

昭和四十四年度予算は二月定例議会の議決により成立いたしました。八十三万五千円の増となっております。部土地改良区分事業費三千五百八十二万円の予算が計上され、年初年度は久原、永井地区のほか整備を実施いたします。なお林道開設事業は、中谷ノ瀬が谷間の二キロメートルを事業費六百円で施行されます。

広域簡易水道事業特別会計は主要事業の施行が本年度であるため二億二千六百三十一万円を計上、昨年度当初予算に比し二億三十万八千円の増額となっております。

道路の舗装及び維持補修資材購入費、町営住宅建設等を含んだ土木費が三千五百五十四万二千円となっております。

土木事業では町道舗装一般路、線四ヶ所分五百四十万円、長南ノ鶴枝線舗装工事費三百万円が計上されています。また町道補修用資材購入費として二百五十万円、佐坪ノ水沼間及び堀之内ノ水沼間の隧道巻立工事が事業費二百四十五万円に計上されています。なお町営住宅の建設事業では長南地区に特定三ヶ年計画により四十五戸の住宅地を建設予定であり、本年は簡易耐火造平家建十戸事業費七百七十一万九千円で建設されます。

近年における科学技術の進展と、産業構造の高度化によって広い知識及び高度な技術等人的能力の向上が叫ばれる昨今、義務教育施設の整備充実はいま下の急務であり教育費四千四万円が計上されています。本年は、長南小と坂本小の統合について建設費として七百五十五万円が計上され学校建設、施設整備等に関する女子算が計上されております。

消防施設整備事業として防火用水貯水池工事四ヶ所、ポンプ二台の購入が予定され事業費二百五十七万三千円を計上、防火対策につとめます。



(整備前の芝原地区)

消防費

消防施設整備事業として防火用水貯水池工事四ヶ所、ポンプ二台の購入が予定され事業費二百五十七万三千円を計上、防火対策につとめます。

教育費

近年における科学技術の進展と、産業構造の高度化によって広い知識及び高度な技術等人的能力の向上が叫ばれる昨今、義務教育施設の整備充実はいま下の急務であり教育費四千四万円が計上されています。本年は、長南小と坂本小の統合について建設費として七百五十五万円が計上され学校建設、施設整備等に関する女子算が計上されております。

土木費

道路の舗装及び維持補修資材購入費、町営住宅建設等を含んだ土木費が三千五百五十四万二千円となっております。

国民健康保険特別会計 事業勘定

